

グローバル輸送科学科

航海分野と交通運輸分野の グローバル・リーダーをめざす

グローバル化に対応し、国際物流の基盤を支える輸送体系の高度化に貢献するための研究・教育を展開します。航海システムの船舶運航・管理技術と、海上以外にも応用可能な交通運輸の経営管理について学際的に学びます。

航海情報システムの開発・運用

貿易立国・日本の海運を支える船員約5万人のうち、日本人はわずか約2,600人です。安心安全な航行に向けて情報システムを設計・運用する技術と、外国人船員と意思疎通をはかる高度なコミュニケーション能力を備えた、優秀な日本人海技士が強く求められています。

経営数理、情報システム、 コンテナ輸送の効率化

輸送において海と陸をつなぐ港湾コンテナターミナルで、数理計画や統計解析、シミュレーションなどを用いて、高効率な運用を担います。

航海マネジメント コース

ロジスティクス コース

船舶運航管理、港湾管理、 海事行政

日本の港湾の国際競争力を強化し、東アジアの重要な国際ハブ港を実現するため、港湾の管理・行政を担う人材が強く求められています。

輸送計画、輸送ネットワーク

経済学的見地からグローバルな物流・輸送の流れを解明し、最適な輸送システムを構築します。

■養成する人材像

●航海マネジメントコース

- ▶社会科学および自然科学の知識を縦横断的に活用できる力を備えた人材
- ▶実習・演習を通して、リーダーシップやコミュニケーション能力を身に付けた人材

●ロジスティクスコース

- ▶柔軟な思考方法で積極的に問題解決に取り組める人材
- ▶交通運輸分野において企画・立案・分析・管理できる能力を身に付けた人材

■進路イメージ

●航海マネジメントコース

- ▶船舶職員 ▶船舶運航管理者
- ▶港湾管理者 ▶海事行政官
- ▶大学院進学 など

●ロジスティクスコース

- ▶交通運輸産業(物流、商社、情報など) 管理部門
- ▶中央・地方行政官
- ▶大学院進学 など

■取得可能な資格

●航海マネジメントコース

- ▶三級海技士(航海)
※受験資格(筆記試験免除、口述試験受験資格)
- ▶海技士免許講習(航海系5種) ※資格取得可能
- ▶登録ECDIS講習(Generic) ※資格取得可能
- ▶船舶衛生管理者 ※受験資格(講習の一部免除)

※三級海技士(航海)・船舶衛生管理者の受験資格を得るために、また登録ECDIS講習を修了するには、海事科学部を卒業後、乗船実習科(26ページ参照)を修了する必要があります。